



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 フ ジ ト ミ  
代表者名 代表取締役社長 細 金 英 光  
(JASDAQ・コード 8740)  
問 合 せ 先 取締役業務本部長 新 堀 博  
電 話 03-4589-5500

特別損失（取引システムのアウトソーシングサービス利用にかかる一時払費用）  
の計上に関するお知らせ

株式会社東京金融取引所で運用されている取引システムのアウトソーシングサービスを利用するためにかかる一時払費用を特別損失として第1四半期会計期間において計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の額

合計	21百万円
内訳	
取引所為替証拠金取引（くりっく365）	15百万円
取引所株価指数証拠金取引（くりっく株365）	6百万円

2. 特別損失の内容

本日発表いたしました「新たな事業開始計画に関するお知らせ」のとおり、株式会社東京金融取引所で上場されております「取引所為替証拠金取引（くりっく365）」及び「取引所株価指数証拠金取引（くりっく株365）」の取扱い開始を予定しており、同取引所で運用されております取引システムのアウトソーシングサービスを利用するためにかかる一時払費用を特別損失として計上するものであります。

3. 今後の見通し

本件のほか、取引システムのアウトソーシングサービスを利用するためにかかる費用として、今期、月額110万円のランニングコストが発生する予定であります。業績に与える影響は現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、当社は的確な予想を行うことが難しいため、平成28年3月期通期の業績予想は開示せず、四半期毎に迅速に業績速報を開示させていただくこととしております。

以 上